



海軍大軍醫正七位勳五等櫻井 康

特旨ヲ以テ位一級被進

正七位勳五等櫻井 康

叙從六位

右謹テ奏ス

明治廿九年一月五日

内

内閣總理大臣侯爵伊藤博文

閣

明治廿九年一月五日

内閣書記官 海

内閣總理大臣代美田

内閣書記官長 〇〇〇

海軍大軍醫正七位勲五等櫻井康八明治十五年  
 四月海軍少軍醫叙任以來軍務ニ従事スルコト六  
 年餘其間能ク擔務ヲ盡シ殊ニ日清戰爭ニ關  
 シテハ功勞顕著タル者ニ候處目下病氣危  
 篤ノ趣ニ付叙位内則第五條ニヨリ海軍大  
 臣奏請ノ通特ニ位一級被進從六位ニ  
 被叙然ルヘシ

内閣

叙従六位 海軍大軍醫正七位勲五等櫻井 康  
右謹テ奏ス

明治二十九年一月四日

海軍大臣侯爵西郷 従道



海 軍

櫻井海軍大軍醫ハ明治十五年四月十四日海軍少  
軍醫ニ任セラレ尙未軍務ニ従事スルコト茲ニ  
拾三年餘其間能ク擔務ヲ盡シ殊ニ日清戰  
争ニ關シテハ旅順口海軍根據地海兵團軍醫  
長ノ職ヲ奉シ功勞顯著タル者ニ候處目下  
病氣ニ罹リ存余無覺未候ニ付叙位進階  
内則第五條ニ依リ特ニ位一級進メラレ度別  
紙上奏書進達ス

明治二十九年十月四日

海軍大臣侯爵西郷從道



内閣總理大臣侯爵伊藤博文殿

海軍